

thrive™



私たちの
ガイディング・プリンシプル

カーギル行動規範

Cargill®

“私たちのビジネスで常に指針としてきたこと、それは「一度口にしたことは必ず守る」です。”

ジョン・マクミラン卿、1923年



目次

はじめに

会長と社長からのメッセージ.....2	リソース.....5
ガイディング・プリンシプル.....3	対話から生まれる正しい意思決定.....6
カーギル行動規範について.....4	

私たちの基本理念の使用

私たちは法律を遵守します.....8	私たちは尊厳と敬意を持って人と接します.....22
適用法令の遵守	人権
第三者と合法的な行為	安全と健康
私たちは誠実にビジネスを行います.....10	多様性の強み
贈賄防止	アルコールおよび薬物
業務上の贈答および接待	嫌がらせや暴力
公正な競争	従業員個人情報保護
第三者の知的財産	私たちはカーギルの情報、資産、利益を守ります.....26
貿易制裁	カーギルの資産および資源
金融派生商品取引	カーギルの知的財産
私たちは正確かつ公正な記録を残します.....16	インサイダー取引
業務記録の作成と管理	利益相反
財務諸表と管理	私たちはグローバルシチズンとして責任ある行動をとります.....30
私たちは業務上の責務を果たします.....18	環境基準
取引関係における信頼	食品および飼料の安全性
政府との契約	政治活動
	豊かな地域社会

会長と社長からのメッセージ

従業員の皆さん：

私たちが毎日行っている仕事は単なる作業ではないと私は確信しています。それは私たちにとって、社会に有意義な貢献をし、同僚との関係を築き、日々学ぶための方法です。また、会社が一連の強い倫理的信念に従いながら成長し、繁栄できることを実証する方法でもあります。



カーギルの事業活動について、従業員とオーナーが大いに関心を持っていることを私たちは理解しています。また、それはお客様や私たちの属するコミュニティにとってもますます重要になっています。そのため、私たちは持続可能な製品やサービスの最も倫理的かつ信頼できる供給源になることを目指してきました。それは正しい行いであるというだけでなく、優れたビジネスでもあり、カーギルを差別化し、お客様にもっと私たちを選んでいただくように促すのに役立ちます。

日々変化する世界において、最も倫理的で信頼できる供給者であることは何を意味するのかについて、私たちは共通の定義を持つことの重要性を理解しています。そこで「行動規範」を作成しました。これは指針とそれを支えるコンプライアンス方針で構成されています。これを確認し、カーギルでの自分の仕事にどのように適用されるかよく考えてみてください。わからないことがあれば、マネージャや同僚に相談してください。話し合うことによって、さまざまな視点から物事を捉え、最終的には多くの情報に基づいて意思決定が行えます。

カーギルが最も信頼できるパートナーになれるよう、皆さんが尽力されていることに感謝します。この目標は、皆で力を合わせることによってのみ実現できるのです！

敬具

David MacLennan

デビッド・

W・マクレナン
社長兼最高執行責任者

ガイディング・ プリンシプル

- 1 私たちは法律を遵守します。
- 2 私たちは誠実にビジネスを行います。
- 3 私たちは正確かつ公正な記録を残します。
- 4 私たちは業務上の責務を果たします。
- 5 私たちは尊厳と敬意を持って人と接します。
- 6 私たちはカーギルの情報、資産、利益を守ります。
- 7 私たちはグローバルシチズンとして責任ある行動をとります。

カーギル行動規範について

なぜ行動規範が必要なのですか？

カーギルの行動規範は、世界でビジネスを展開する上で、私たちが共有してきた倫理基準の概要をまとめたもので、あなたが疑問を持ったり、正しい選択かどうか明らかでなかったり、といったジレンマに直面した場合にガイドとして役立ちます。

この行動規範は、7つのガイディング・プリンシプルから成り立っています。ガイディング・プリンシプルは、すべてのカーギルの企業活動の他、私たち個人のカーギル従業員としての行動や意思決定を支える基盤です。また、重要なコンプライアンスに関する定めをまとめており、不適切な対応をした場合に法的および倫理的に深刻な結果を招きかねない問題を中心に取り上げ、適切な行動をするためのガイダンスを提供しています。

行動規範の対象となる人は誰ですか？

カーギルの行動規範は、カーギルおよび世界各国の関連会社の全従業員に適用されます。また、カーギルを代表して行動する場合には、取締役会の役員にも適用されます。

行動規範で要求されることは何ですか？

カーギルの従業員として、私たち一人ひとりが、カーギルの行動規範に従い、また、それに沿った的確な判断を行う責任があります。私たちはまた、見聞きした、あるいは実際に経験した行動規範に対する違反を報告する義務もあります。カーギルの行動規範を遵守しない従業員はもとより、行動規範の違反を報告しない者も解雇を含む懲戒処分を受けることがあります。

行動規範でマネージャーに要求されることは何でしょうか？

各チームをまとめる責任を担うマネージャーは、各従業員の質問を最初にうけることが多いと言えます。そのため、マネージャーには、以下の点が期待されます。

- 倫理的な行動の確固とした範を示す。
- 従業員が行動規範とその根拠となる定めを遵守するよう、研修や教育、あるいはリソースを提供する。
- 従業員が質問や懸念事項がある場合は、その従業員が話せるように励まし促す。
- チームの不正行為を監視し、それに適切に対応する。

リソース

不正行為を知り得た場合、あるいは疑わしいと感じた場合はどうすべきですか？

正しい行動をとり続けるという長い歴史を持つ企業であっても、不正行為を経験することもあり、カーギルも例外ではありません。

不正行為を報告することは勇気が必要ですが、正しい行動なので、カーギルは、誠意を持って問題を提起する、あるいは内部調査に参加する従業員に対する報復を許しません。故意に、虚偽の告発をしたり、間違った情報を提供した従業員は、懲戒処分を受けることがあります。

不正行為の可能性のある全ての報告を真剣に受け止め、迅速、公正に、また可能な限り秘密厳守で扱います。

何から始めたらよいですか？

上司に相談することから始めてください。相談するのが難しい場合、上司が適切に対処しない場合は、以下のいずれかに相談ください。

- 人事部長に話をする
- ビジネスユニットリーダーまたは所属管理部門長に話をする
- 法律部門に連絡する
- グローバル倫理およびコンプライアンスオフィス (GECO)(ethics@Cargill.com) に連絡する

または、(国の法的制限事項に従って) カーギルの倫理オープンラインへ連絡したり、メッセージを送信することもできます。こちらは、世界各国の従業員に対して365日24時間受付けています。

倫理オープンライン



倫理オープンラインに電話する場合：

- 米国内からの場合は、**1-800-357-OPEN**にダイヤルしてください。
- 米国以外の国からの場合は、倫理オープンラインのWebサイトを開き、あなたが住んでいる国に対応した電話番号をご覧ください。または、あなたが住んでいる国のAT&Tダイレクトアクセスコードをダイヤルし、続けて1-800-357-OPENをダイヤルしてください。



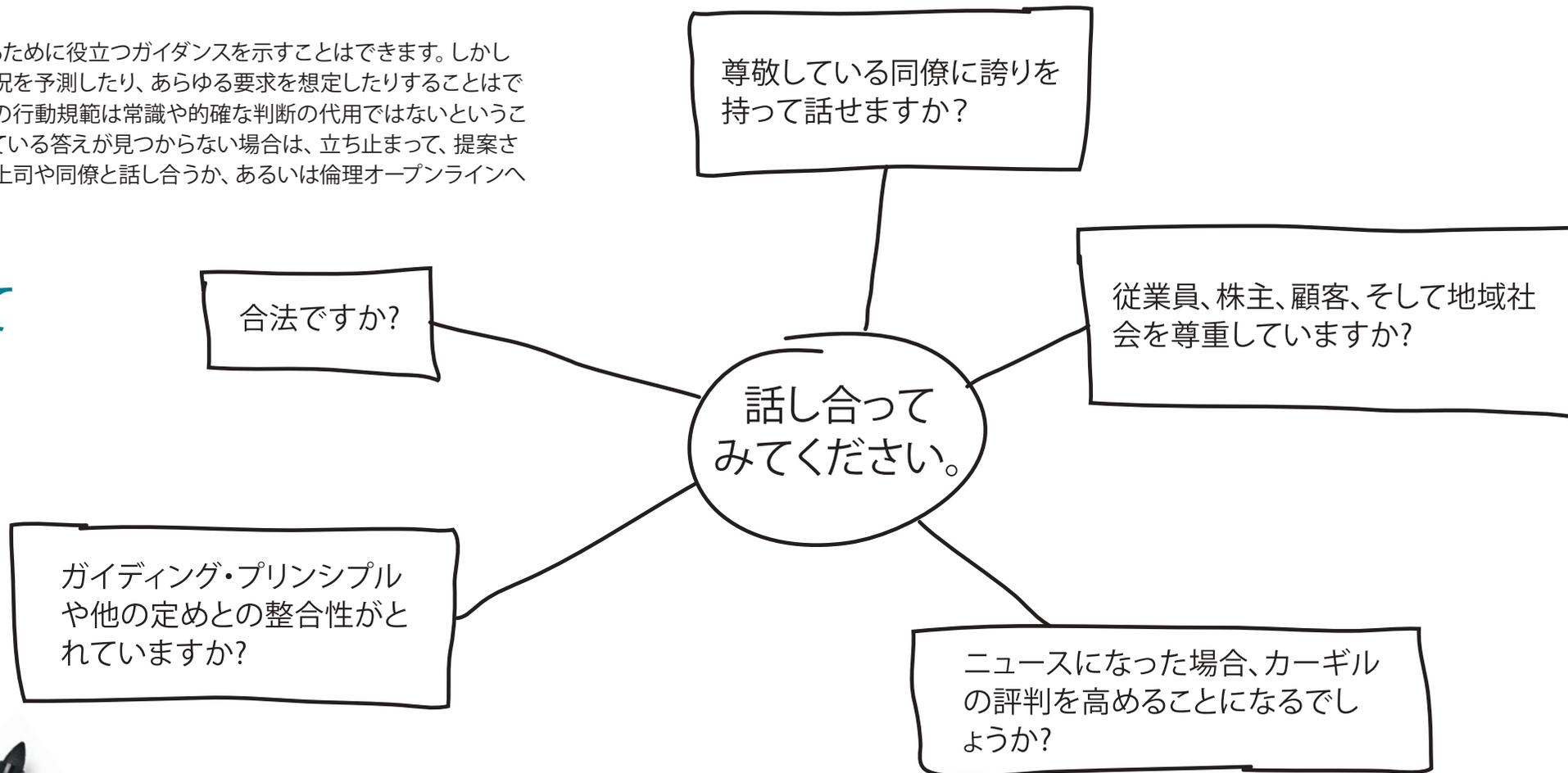
倫理オープンラインにメッセージを送信する場合：

- インターネットアクセス可能なコンピュータからwww.CargillOpenLine.ethicspoint.comにアクセスしてください。

対話から生まれる正しい意思決定

行動規範は、様々な状況に対応するために役立つガイダンスを示すことはできます。しかしながら、一つの文書で、あらゆる状況を予測したり、あらゆる要求を想定したりすることはできません。最も重要なことは、当社の行動規範は常識や的確な判断の代用ではないということです。もし、行動規範の中で求めている答えが見つからない場合は、立ち止まって、提案された行動方針を考えてみましょう。上司や同僚と話し合うか、あるいは倫理オープンラインへ連絡してください。

問いかけてみてください...



「正しいことを行う」ことは、カーギルの文化にはっきりと根付いています。私たちは全員、思慮深い意思決定と私たちの倫理的 정신に匹敵する強いコンプライアンスの土台を築くことにより、この文化を支えることができます。私たちの倫理とコンプライアンスはともに私たちを定義し、農業、食物、栄養における最も信頼できるパートナーになるための私たちのビジョンの主要な要因になるでしょう」

Anna Richo
法律顧問およびチーフコンプライアンスオフィサー

1

私たちは法律を
遵守します。



法律を遵守することは、カーギルの評価とガイディング・プリンシプルを築く基盤です。私たちは、世界中でビジネスを行う幸運に恵まれたグローバル企業として、私たちのビジネスに適用される全ての法律を遵守する責任があります。

適用法令の遵守

カーギルはグローバルにビジネスを行っており、従業員は世界各国の市民です。その結果、当社のビジネス活動は多くの異なる裁判管轄区域の法律に従わなければなりません。中には、特定の国の国境を越えて適用される法律もあります。例えば、輸出入、贈賄、貿易制裁に関する一部の米国法は米国内での事業だけでなく、世界中の事業に適用されます。我々一人ひとりが、当社のビジネスに適用される全ての法律に従う責任があるのです。当社のビジネス活動に適用される様々な法律の中にはお互い相容れないものもあるでしょう。そのような違いに直面した場合、あるいは合法なのかどうか疑問がある場合は、法務部へ連絡してください。

第三者と合法的な行為

第三者の違法行為の手助けになるようなことをすることは、カーギルの評判を傷付け、結果として、あなたとカーギルの双方が、第三者の違法行為の幫助・共謀の罪を含む深刻な法的責任を問われることになりかねません。当社に直接適用される法律を遵守するのはもちろんのこと、第三者の違法行為に加担することになるということを知っている、または知り得べきである行動をとってはけません。我々一人ひとりが、第三者が違法行為を行おうとして、カーギルを利用しようとしている兆候を察知する責任があるのです。あなたがビジネスをしている第三者が、違法行為にカーギルを加担させようとしていると疑われる場合には、取引を進める前にその懸念事項を解決してください。

Q&A

Q 私のビジネスユニットは、最近 X 国にある販売店から商品を購入しました。その販売店は、商品の代金を、Z 国にある第三者の銀行口座に電信送金してもらえないかと電話をしてきました。この第三者については聞いたこともなく、また Z 国がその販売店や取引に関して理にかなった場所であるようにも思えません。この依頼に懸念を持つことは正しいでしょうか？

A 正しいです。販売店の主たる業務地以外の国にある無関係の第三者に支払うという販売店の要求は、その販売店が、法を犯してカーギルを利用しようとしている可能性があり、懸念すべき事項です。例えば、販売店は、Z 国の無関係の第三者と銀行口座を利用して、課税を逃れたり、マネーロンダリングをしている可能性があります。販売店には、当社の定めでは、販売店の主たる業務地にある販売店自身の銀行口座に直接送金することになっている、と告げるべきです。販売店がその回答を受け入れない場合は、上司と状況を話し合い、コントローラーまたはビジネスユニットリーダーの指示を仰ぎます。

2

私たちは誠実にビジネスを行います。



私たちは誇りを持って、誠実にビジネスを行います。私たちは、公正かつ倫理にかなった競争を積極的に行います。私たちは、賄賂や不適切な贈答品の授受はせず、市場における公正な競争と健全性の維持を目的とした法令を遵守します。

贈賄防止

カーギルは、現地の慣行や習慣にかかわらず、賄賂、キックバック等の不正な支払いの授受は行いません。賄賂はカーギルがビジネスを行うほとんどの地域で違法であり、それは誠実にビジネスを行うというカーギルの長年に渡る評判を傷つけることとなります。

賄賂とは、ビジネスを獲得したり継続したりする、あるいは何らかのビジネス上の優位性を獲得する見返りに、人に金品を供与したり、その申し出をしたりすることです。直接、間接を問わず、いかなる賄賂、キックバック等の不正な支払いも、供与したり、申し出をしたり、求めたり、受け取ってはなりません。当社に代わって活動する第三者（販売代理店、代理人、コンサルタント、ディストリビュータなど）を注意深く選んでください。この第三者やジョイントベンチャーのパートナーが賄賂の授受を行わないようにしてください。あなたやカーギルが彼らの行動の責任を持つことになるかもしれません。

公務員との取引：公務員との取引に適用される汚職防止規則はとりわけ厳格です。米国の海外腐敗行為防止法（FCPA）では、不正に公務員に働きかける目的で、公務員に金品を供与したり、その申し出をすることは、直接、間接を問わず、犯罪となります。FCPAは、この他の同様の法令とともに、カーギル、カーギルの従業員および世界各国でカーギルに代わって活動している第三者すべてに適用されます。もしあなたが公務員と関わる場合は、全ての汚職防止法について理解し、厳格に遵守しなければなりません。

円滑化のための支払いは許されますか？

円滑化のための支払いは、ビザや作業命令書の取得といった、定常業務および自由裁量に任されていない措置を迅速に進めるために、公務員へ支払う少額の金銭のことを言います。このような円滑化のための支払いは、多くの国では違法です。非常に限定された状況で、円滑化のための支払いが許可される場合があります。支払いを行う前に、円滑化のための支払いが、現地の基準に照らして、合法的で、慣習上妥当なものかどうかを確認するため、法務部に相談してください。また、あなたも適切に支払いの報告および社内記録に残す義務があります。

？公務員とは？

- 政府機関の被雇用者—税務調査官、税関検査官、警察官など
- 国有企業や政府系企業または国際行政機関の被雇用者
- 政党、官僚、議員候補者、役人

業務上の贈答および接待

贈答および接待は、適切に行なえば、取引先との親睦を深め、取引関係をさらに強化することができます。贈答は、文化によっては、慣習上期待されている場合もあります。しかしながら、贈答および接待は、受領者

に利益をもたらすことになるため、あなたや他人の公平な判断を損なう、あるいは損なうように見える状況を回避するよう十分注意を払うことが大切です。

以下の要件に従うこと

常に地域の贈答および接待に関する定めに従ってください。さらに：

- カーギルが見返りを与えるまたは受ける原因となる、あるいは原因と見なされそうな贈答品または接待の授受はしない。
- 非常に高価な贈答品または接待の授受はしない。すべての贈答品および接待の価値は、妥当かつ控えめでなければならない。
- 購入や販売あるいは取引の決定と同時期の贈答あるいは接待は、意思決定に不適切な影響を与えたとみられる可能性があるのを避ける。
- 現金あるいは、金額が表示されたギフトカード、商品券、クーポンなどの現金同等物の授受はしない。
- 政府と関わる場合には、公務員との取引に関する法令を理解する。この法令は地域ごとに異なり、民間取引先企業に適用される規則より厳しい場合が多い。公務員に昼食をごちそうする程度のちょっとした行為でも、状況によっては許されない、あるいは法律違反になる場合がある。
- 追加のガイダンスについては、ethics@cargill.com 受信箱経由で GECO にご連絡ください。

その他、この冊子の「贈賄防止」、「政府との契約」、「政治活動」のページも参考にしてください。

公正な競争

競争法は、米国では「独占禁止法」として知られていますが、市場における公正かつ誠実な競争を育て維持するのに役立っています。

これらの法律を遵守してビジネスを行うことが、長年にわたりカーギルの成長と繁栄に貢献してきました。これらの法律は複雑で、国によって違いがあるものの、そのほとんどは、競争を制限するために競合各社が協働することを禁じています。また、市場を独占したり、価格をコントロールしたりする不適切な行為も禁止しています。

すべての従業員は、競争法を遵守することを求められるとともに、カーギル独自の競争に関する定めにも従わなければなりません。従業員は、例えば、事業者団体やベンチマークに関連して競合他社とかかわる時にも注意を払わなければなりません。

公正かつ誠実な競争を維持するもう一つの方法は、競合他社の情報を正しく収集し、利用することです。競合他社の情報と業務データを収集することは適切なビジネス手法ですが、あくまで合法的かつ倫理的に行う必要があります。詐欺、詐称、不法侵入、他の不法または倫理に反する方法で競合他社の情報を取得することは、絶対に許されません。

詳細については、あなたが所属する地域の競争に関する定めとガイドを参照してください。

競争する上でしてよいこと、してはいけないこと

してよいこと：

- 積極的に、但し合法的に、競争を行う。
- 当社のメリットに基づき勝ち取る。
- 競争法は複雑であることを認識する。疑問のある場合は支援を求める。

してはいけないこと：

- 価格や販売計画あるいは数量について競合他社と話し合う。
- 顧客、市場あるいはテリトリーを競合他社と分け合う。
- 生産制限を行う、あるいは顧客またはサプライヤと取引を行わない様、他社と合意する。

第三者の知的財産

カーギルは、カーギル以外の個人および企業の知的財産権を尊重し、彼らの機密情報入手しようとしたり、あるいは彼らの知的財産を不正に使用したりすることはありません。

知的財産には、商標、著作権、特許、および営業秘密があります。営業秘密のなかには、機密情報やノウハウも含まれます。

カーギルに帰属しない機密情報を受け取っていたことが分かった場合や、権利がないのに、他人の知的財産を使用していることが分かった場合には、法務部に連絡して指示を仰いでください。

また、顧客や他人がその知的財産を当社に委ねている場合は、その使用に関するすべての契約上の義務および制限事項を遵守しなければなりません。

貿易制裁

様々な国や、国連のような組織が、特定の国、組織、個人に貿易制裁を科しています。貿易制裁の多くは、制裁を科された国の国境を超えた取引に適用されています。

あらゆる取引を全面禁止しているような制裁もあれば、特定の商品の取引や特定のサービスの提供など、特定の種類の取引を禁止している制裁もあります。

カーギルは、法的に認められている場合を除いて、制裁措置を取られたいかなる国、組織、または個人とも取引を行いません。国際商取引を行っている場合、適用される貿易制裁についてよく理解し、従わなければなりません。制裁措置を取られた国、組織、または個人と取引を検討している場合は、まず法務部に相談してください。

貿易制裁法は非常に複雑で頻繁に改正されるため、過去に可能だった取引が現在は許可されていない場合もある点に注意してください。

ボイコット禁止法：米国法は、カーギル全体に対して、米国政府が支持しないボイコットへの参加または協力を禁止しており、ボイコット関連の要求を受け取った場合はそれを報告する義務を課しています。

この法律をよく理解し、遵守しなければなりません。米国が支持しないボイコットへの参加または協力を求める要請があった場合は、直ちに法律部門または現地のボイコット担当連絡先に報告してください。

金融派生商品取引

カーギルは、世界各国で先物取引、スワップ、オプションなどの金融派生商品の取引を行っています。

これらの取引は、組織化された取引所で行われることもあれば、相対で行う場合もあります。

以下の要件に従うこと

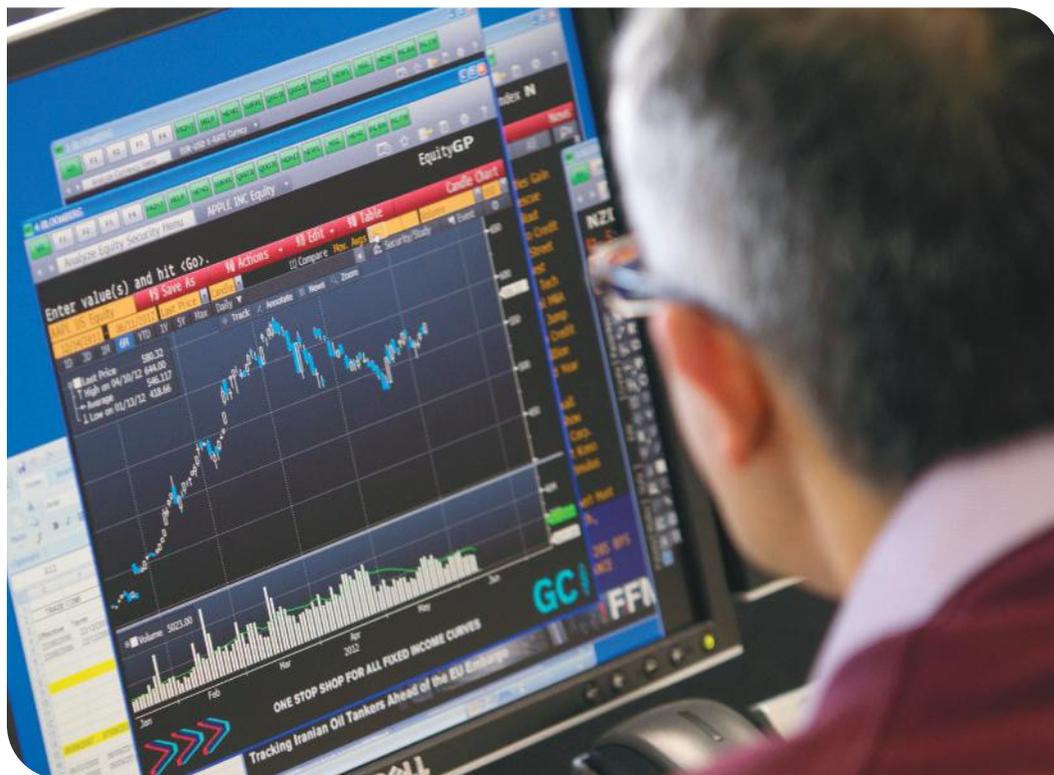
カーギルとして金融派生商品の取引を行う場合：

- 適用されるすべての法令および為替取引規則をよく理解し、遵守する。
- 金融派生商品取引に関して不正行為を行ったり、規則や法令に違反して派生商品の市場価格を操作したりしない。
- 政府規制当局または取引所に虚偽の報告をしたり、誤解を与える発言をしない。
- 法令または規則に関する疑問点について、カーギルのデリバティブコンプライアンスグループと共に、政府規制当局および取引所のすべての担当窓口と調整する。

カーギルの商品市場コンプライアンスグループ (CMCG) は、Cargill Connects の商品取引リソースルームサイト内で、デリバティブの主題に関する詳細な情報とリソースを提供しています。一般的な情報がほしい場合は、derivatives-compliance@Cargill.com まで電子メールを送信することもできます。

3

私たちは正確かつ
公正な記録を残し
ます。



正確かつ公正な記録は、ビジネス上正しい判断をし、財務報告の完全性を維持するのに非常に重要です。どのような形であれ、会社の業務情報は取引の実態を反映していなければなりません。

業務記録の作成と管理

私たちは、顧客との契約、監督官庁への報告書からタイムシート、経費報告書に至るまで、毎日何千もの業務記録を作成しています。電子メールや電話によるコミュニケーションでも業務記録と見なされることがあります。カーギルは、この業務記録の正確さと真実性のおかげで、私たちの業務の分析および報告を行い、ビジネス上で正しい決定をすることができるのです。また、訴訟、当局の調査、メディア報道などを通して業務記録が公にされることがあります。

以上のことから、作成されるすべての業務記録は、どのような形式であっても、取引や出来事の実態を反映したものでなければなりません。記録を故意に改ざんしたり、実際に起きたことを偽装しようとするのは、絶対にしてはいけません。また、コミュニケーションにおける誇張、玉虫色の表現、法的な結論を下すことは避けてください。

当社の資料保存期限に従って、業務記録を保持し、また処分することも重要なことです。訴訟や当局の調査が行われる場合には、一定期間特定の文書を保持するよう求められることがありますので、その場合には、受けた指示に従ってください。

財務諸表と管理

当社の財務情報は、当社のマネジメントチーム、株主、債権者、格付け機関、および取引先企業から、その信頼を受けています。この財務情報は、納税、規制、および統計目的で政府に納税申告書を作成する場合にも使用します。財務情報を集めて共有する場合、カーギルの連結財務諸表については米国の企業会計原則に、米国以外の財務報告要件については地域の会計通則に従います。当社は、すべての税法に従い納税申告書およびその他の書類を作成および管理しています。財務または納税目的で情報を提供するすべての従業員は、情報を期限内に提供

Q&A

Q お客様が、実際の販売日より前に販売されたように見せるよう、請求書の日付を変更するよう求めてきました。どうやら輸入許可証が最近失効しており、販売日を変更すれば許可証を再申請しなくて済むようです。変更するのは簡単ですし、実際それでお客様は助かります。このまま変更に応じるべきでしょうか？

A いいえ、変更に応じることはできません。簡単に変更できてお客様を助けることになることは関係ありません。当社の請求書は業務記録であり、それは実際に販売が行われた日を反映したものでなければなりません。請求書の日付を変更することは、不正で誤解を与える記録を作成することになります。これは、正確かつ公正な記録を残すという私たちの義務に違反する行為です。また、お客様は法的要件を逃れるために変更しようとしているのですから、それに応じることは違法行為を手助けすることになります。

し、その情報が正確でありカーギルの定めに準拠していることを保証しなければなりません。経理部の主計担当または税務担当へ直ちに正確な情報を提供できない場合、カーギルに重大な法的および商業的リスクを招く可能性があります。詳細については、税務関連の質問は経理部の税務担当へ、財務関連の質問は経理部の主計担当へ連絡してください。

4

私たちは業務上の責務を果たします。



私たちの取引関係の基礎は相互の信頼にあり、カーギルの歴史を通してそうあり続けてきました。誠意をもってコミュニケーションをとり、私たちに委ねられた情報を尊重し、私たちのコミットメントを重んじることで、顧客や他のビジネスパートナーの信頼と信用を築き、維持しています。

取引関係における信頼

業務上の責務を果たすことは、単に契約上の義務を果たすことを越えた意味合いがあります。私たちは、相互信頼の観点から、顧客、サプライヤ、ベンダー、コンサルタント、ビジネスパートナーとの取引関係を構築しているということを示したいと思えます。

つまり、以下のようになります。

私たちの商品やサービスについて誠意をもってコミュニケーションをとります。それは、日常会話、契約書、販売促進資料、電子メール、その他の情報伝達手段すべてにおいてです。

実現可能なコミットメントのみ行います。コミットメントはあらゆる意味での約束です。契約に謳われた約束だけを指すものではありません。約束についてはよく考え、カーギルが提供できない事に対してコミットしてはいけません。

コミットメントの変更については責任ある態度で行います。確約したコミットメントをどうしても果たすることができないことがあります。この場合、影響を受ける顧客やビジネスパートナーと解決方法を見出すべく努力し、次善策を話し合います。必要な場合は、既存の契約を適切な方法で修正または終了することを忘れてはいけません。

私たちに委ねられた知的財産の守秘義務と所有権を尊重し、保護します。顧客やビジネスパートナーの知的財産を、当社の知的財産と同様に、慎重に取り扱い保護します。

顧客やビジネスパートナーの個人情報の取り扱いに注意します。ビジネスを行う上で、当社の顧客やビジネスパートナーの代表者の情報を収集、保持、処理する場合があります。そのような情報を取り扱う場合は、それが合法的で適切に保護され、使用されていることを確認します。詳細は、カーギルのビジネスデータのプライバシーに関する定めを参照してください。

Q&A

Q お客様との契約締結も最終段階に入っており、最新の条項には、実際我々が提示した内容とはわずかに異なっている製品仕様のもが含まれています。しかし、当社の製品は機能的に同等で、お客様の用途で問題が起らないと確信しています。期限も近づいており、近々契約を締結する必要があります。しかし、提供する製品が条項を満たしていないと知りつつ、これらの製品仕様に合意することに抵抗があります。どうしたらよいでしょうか？

A 私たちは、契約書で規定された仕様を満たす製品を提供する義務があります。そうしなければ、虚偽の情報を提供している、あるいは契約に違反していることとなります。それはまた、業務上の責務を果たすという私たちのガイディング・プリンシプルに反しています。これには、お客様に対して誠実であるということも含まれています。契約締結に多少時間が掛かっても、正しい仕様のもが含まれることを確認してください。

競争法の要件にしたがって、顧客と市場を保護します。これらの法律は、自由でオープンな競争を促進し、顧客が公平に製品やサービスを購入できる機会を保証します。その他、この冊子の「公正な競争」のページも参考にしてください。

行動規範にあてはめると

取引関係における信頼を示すとはどういう意味でしょうか?次に例をいくつか挙げます。

- ▶ 工場を襲った大規模な洪水のため、製造ラインマネージャーは、カーギルが契約条件通りに製品を提供できなくなることが分かっているとします。マネージャーは、担当チームと法務部とともに、顧客のための選択肢を用意します。また、顧客に出向き、状況を説明し次善策を話し合います。
- ▶ アカウントオーナーが顧客と電話で話をしているとき、顧客は可能な納品スケジュールよりもっと早い時期の納入を期待していることに気づいたとします。オーナーは、納品スケジュールを組み直すために出荷チームと打ち合わせが必要であることを顧客に説明します。こうして、オーナーは、カーギルが対応できないとわかっているコミットメントを回避します。
- ▶ プラントエンジニアが、エンジニアリングサービスのサプライヤから、重要なプロジェクトに使われる機密性のある技術情報を受け取ったとします。エンジニアは、自らの守秘義務を確認し、自分のチームにも、その情報は他の誰とも共有できず、かつこのプロジェクト以外には使用できないことを知らせます。また、「supplier confidential」というマークを付け、不当なアクセスや共有から保護していることを確認します。
- ▶ 販売担当者が、ある潜在顧客から電子メールを受け取ったとします。注意して読むと、そのメールは競合他社宛に送られたもので、競合他社の価格設定に関する情報が記載されていることに気づきました。販売担当者は、このことを自分の上司と法務部に報告します。そうすることによって、カーギルは、電子メールの送信元にその誤りを通知する等、適切に対応できるようになります。販売担当者は、その電子メールを転送したり、記載されている情報を利用したりしません。

政府との契約

連邦政府、州政府、地方自治体など政府機関とビジネスを行う場合は、適用する法的基準および契約上の要件が、民間の顧客のそれよりはるかに厳格な場合があります。

例えば、公務員には、わずかな価値しかない贈答品でも贈ることは禁止されています。あるいは、当社および株主の詳細情報を開示しなければならないことがあります。更に、公務員との基本的な販売に関するコミュニケーションを規制している契約もあります。

政府との契約を取り扱う場合は、顧客との関係で、どのような特別な法的基準および契約条件が適用されるか徹底的に理解してください。どの契約要件が、コンサルタント、転売業者、ディストリビュータ、サプライヤなどの第三者に適用されるかを調べ、第三者がその要件を認識して、それに適応できるか確認します。

その他、この冊子の「政治活動」、「贈賄防止」、「業務上の贈答および接待」のページも参考にしてください。

Q&A

Q 我々のビジネスユニットは、大型の政府との契約の入札準備をしています。見積依頼書には、我々のビジネスユニットが、過去3年間いかなる当局の調査の対象にもなったことがないことを証明する必要がありますと記されています。

そうした調査の対象になったことはなかったと理解していますが、証明書を作成してもいいのでしょうか?

A ちょっと待ってください。政府との契約は、これまでに何度も、あなたのビジネスユニットだけではなく、カーギル組織全体を代表して証明書の作成を要求しています。

法務部に相談して、どのような証明書を作成すべきか決めるべきでしょう。不適切な証明書を作成すると、あなたのビジネスユニットに深刻な法的責任をもたらすおそれがあるばかりでなく、今後の政府との契約において、カーギル本体の適格性にも影響を与えかねません。

5

私たちは尊厳と敬意を持って人と接します。



カーギルは従業員の力で目標を達成します。カーギルは、安全な職場を提供し、世界各チームの活躍の独自性を大切にして、カーギルの目標達成を支える各従業員が潜在能力を発揮できるようにします。

安全と衛生

ゼロ。カーギルでは、すべてのビジネスは安全に遂行され、ケガや死亡事故の可能性はゼロであると皆が信じています。従業員全員が毎日無事に帰宅できるようにすることを、経営の中心にすえています。それには、カーギルで働くリーダー、従業員、請負業者の皆さんによる一貫した取り組みが必要です。

これを実現するには、次のことが求められます。

- 健康と安全に関する法令に加えて、当社の厳格なプログラムおよび安全要件を遵守する（法令の定める要件の範囲を超えることもある）
- 社内外から良いものを取り入れ、積極的な目標を立て、安全性プロセスの改善に取り組む人を評価することによって、安全性の継続的向上を図る
- 急を要する場合であっても、すべての業務を安全に行うことが求められる社風を貫く

すべての従業員は、健康と安全に関する法令および自分の業務に適用される社内基準を遵守する義務があります。また従業員は、自分を含め、同僚、施設の訪問者を守る予防策を講じ、事故や危険な行為を目撃したら上司に報告する必要があります。カーギルのマネージャーは、業務を安全に行うためのトレーニング、プログラム、リソースを従業員に提供し、安全な作業条件を確保できるよう、工程や施設を設計・管理する必要があります。

詳細は、カーギルの環境衛生安全（EHS）に関するポリシーおよびEHSポリシーマニュアルをご覧ください。

Q&A

Q 私は製造フロアで作業しているものです。ある日、操作していた機械に詰まりが生じて、動かなくなりました。私はカーギルの安全手順を思い出し、故障や詰まりが発生したときに、安全錠を掛け作業中の札を下げる（LOTO）ことができる認定を受けたメンテナンスメカニックを探しました。この遅れのため、製造ラインが停滞しました。自分でやればわずか数分で詰まりを解消できたと思っています。自分の対応は正しかったのでしょうか、それとも機械を停止させて、自分で詰まりを解消させるべきだったのでしょうか？

A たとえ、ラインを停止させる必要があったとしても、あなたの対応は正しかったと言えます。カーギルの安全手順では、機械に安全錠を掛け、作業中の札を下げてから、故障の原因を取り除いたり、点検するとあり、LOTOの操作訓練を受け、認定された従業員のみがその作業を許可されています。適任者を探して、ラインを停止させると、多少時間が掛かってしまいますが、この要件はあなたの安全、また同僚の安全のために設けられたものです。

多様性の強み

カーギルは、従業員が仕事にもたらす多様な背景と人生経験を尊重します。私たちは同じ会社の中で、性、言語、各地の慣習、身体能力、人種、宗教、性的指向、性同一性、人生経験、社会経済的地位についてそれぞれ多様な視点を持っていて、個々人の思考、自己表現、問題解決のスタイルも様々です。

グローバル企業として成功するためには、各人が自分と異なる人々を尊重する態度を示す必要があります。これは、自分の考え方だけが唯一の考え方でないことを認識したり、多様な背景が多様な観点を生み出すことを弱点ととらえないことを含んでいます。実際、多様性は私たちをより強くし、グローバルな組織としてのニーズを満たす能力をより高めています。

カーギルは、人種、民族性、肌の色、性別、年齢、身体障がいなど個人の特性や、法で保護された他の特性を問わず、すべての従業員に平等の雇用機会を提供します。懸念される事項を明らかにしたり、内部調査に加わる従業員に対して不当な差別や報復をしたりすることは、カーギルの組織で起きる余地はありません。これは、私たちがかかわる人と、互いにどのように接するかということに当てはまります。

その他のガイダンスについては、カーギルのダイバーシティ、エクイティ、インクルージョンに関するリソースをご覧くださいおよび地域の差別禁止・雇用機会均等に関する定めを参照してください。

Q&A

Q 社内募集に応募したのですが、適格性で私より劣る人が選ばれたと思っています。性別のせいではなかったのではないのでしょうか。誰に相談したらよいのでしょうか？

A 採用決定は、性別またはその他の差別的要因ではなく、スキル、経験、能力に基づいて行われなければなりません。性別がその決定に関与したのではないかという懸念を持っているのなら、採用マネージャーまたは人事部長に相談してください。相談しづらい相手であれば、倫理オープンラインへいつでも連絡してください。

嫌がらせや暴力

私たちは全員、暴力や嫌がらせのない環境で仕事をする権利があります。カーギルは、次の行為を許しません。

- あらゆる形での嫌がらせ
- 身体的に危害を加える意思のある腕力の行使
- 恫喝したり、身体的危害を恐れる原因となるような行動または脅し

これは、私たちがかかわる人と、互いにどのように接するかということに当てはまります。一人ひとりが、嫌がらせや暴力に関する定めを遵守した行動をとる責任があります。

嫌がらせ、暴力、暴力に関する脅しを目撃するか、それについて知った場合、直ちにマネージャーや人事の専門家に報告するか、MyHR または倫理規範相談窓口を使用してレポートを提出してください。

知っていましたか？

セクハラの場合

- 性行為に応じるかわりに特別な計らいを受ける約束
- 従業員に不快な性的注目または行為を受けさせること
- 故意による性的な身体的接触
- 個人を不快にする、個人に向けられた、あるいはその面前行われる性的な意味合いを持つ身振り、冗談、または言動
- カーギルのあらゆる就業場所に置かれた性的または差別的な陳列物および出版物

マネージャは暴力や不法な嫌がらせのない職場環境を維持する義務があります。それには、カーギルの法律や定めに従って、被害の申立てに対する調査を即座に行うことも含まれます。追加のガイダンスについては、地域のカーギルの嫌がらせや暴力に関する定めを参照してください。

アルコールおよび薬物

薬物、アルコール、その他の規制薬物の不適切な飲用・服用は、従業員の安全、健康、生産性を脅かすおそれがあります。出勤する従業員は全員、不法薬物およびアルコールの影響下でない状態でなければなりません。また、就業時間中、カーギルの敷地内での不法な薬物の所持または服用は禁止です。会社公認の交流の機会では、アルコール飲料が提供されることがありますが、これは薬物およびアルコールに関する定めに従って行われる場合に限りです。業務に支障が出たり、安全性を脅かす恐れのある処方薬を服用している場合は、人事部または上司と相談することを勧めます。マネージャーはさらに、カーギルのアルコールおよび薬物に関する定めおよび手順で必要な教育を従業員に行う責任があります。

詳細は、地域のカーギルのアルコールおよび薬物に関する定めを参照してください。

従業員個人情報保護

ビジネスを行う上で、雇用上の必要から、従業員等の個人情報を収集、保持、処理する場合があります。カーギルは、そうした個人情報に注意して取り扱っており、それを保護し、合法的かつ適切に利用する義務を負っています。

詳細は、カーギルの従業員個人情報保護に関する定めを参照してください。

6

私たちはカーギルの情報、資産、利益を守ります。



私たちは、カーギルの企業価値維持のため、私たちに委ねられた会社資産や情報の保全に努め、個人の利益が業務上の判断に影響を与えるような状況を回避します。全員がしっかりとその役目を果たしていきましょう。

カーギルの資産および資源

私たち一人ひとりが、業務上利用できる会社の資産および資源を守る責任があります。会社の資産と資源には、施設、材料、機器などの有形資産、およびコンピュータ、イ

ンターネットサービス、電話、電子メールなどのコミュニケーションシステムがあります。

以下の要件に従うこと

私たちはみな、カーギルの財産および資源を責任を持って利用する義務があります。

- ✓ 施設、材料、機器等の有形資産（コーポレートカードを含む）は、職務に応じて認められた目的のみに使うこと。
- ✓ 詐欺、窃盗、横領、着服、または類似の違法行為に結び付くような行動には一切かかわらないこと。カーギルはこれらを含む他の犯罪を深刻にとらえており、確実に起訴することになります。犯罪を報告する場合は、上司、グローバルセキュリティ部門、または倫理オープンラインに連絡してください。
- ✓ 電子メール、インターネット、電話、他のカーギルのコミュニケーションシステムは業務で使うものです。個人的な使用は最小限にとどめること。違法、嫌がらせ、または攻撃的と見られる、あるいはカーギルの評判を落とす恐れがあるような方法でシステムを利用しないでください。これは、就業時間内外、また事業所内か遠隔地からかを問わず、カーギルの機器を利用するときはいつでも適用されます。
- ✓ カーギルまたはカーギルに直接影響のある事項についてやりとりする場合は、それがテキスト送信、電子メール、インスタントメッセージング、ソーシャルネットワークまたはインターネットであっても、ガイディング・プリンシプルおよびすべての社内規則に従うこと。

詳細は、カーギルの刑事告発、社内情報の使用、電子通信に関する定めを参照してください。

カーギルの知的資産

カーギルの最も貴重な資産の中に、営業上・技術上の機密情報、および特許、著作権、商標などの知的財産があります。

カーギルの機密情報を保護するため、適宜、明示的に承認され、かつ守秘義務契約の対象となっていない限り、社外に機密情報を開示してはなりません。カーギル社内ですら、そうした情報を業務上知る必要がある従業員でない限り、情報を共有してはなりません。

業務上何かを創造したり、発明したりした場合、その仕事の中で生まれた知的財産を保護する方法をよく理解してください。たとえば、一定の記録を取ったり、開発状況を報告したり、カーギルに代わって特許を取得する手助けをしなければならない場合があります。

詳細は、カーギルの著作権と商標に関するポリシーめとともに、情報の特定、分類、保護に関する定めを参照してください。

インサイダー取引

カーギルは全従業員に対して以下の行為を全面的に禁止しています。

- 有価証券（債券を含む）を上場している企業の「重要な非公開情報」に基づいて取引をすること
- 法律に違反して、他人に「重要な非公開情報」を知らせること

このような行為は、一般的に「インサイダー取引」と呼ばれていて、ほとんどの地域で違法行為であり、たとえその違反によりあなたが個人的な利益を得なかったとしても、あなたとカーギル双方が重い処罰を受ける可能性があります。

情報が「重要」と見なされるのは、常識的な投資家が投資判断をするのに、それが重要と考えることに相当な蓋然性がある場合、あるいはその情報が会社の株価に多大な影響を与える可能性が高い場合です。

知っていましたか？

カーギルで知り得る「重要」と見なされる情報の例を挙げます。

- 合併・買収または会社分割の提案または合意
- 新製品の開発
- 大規模な訴訟
- 守秘義務契約の対象となっている機密情報

利益相反

カーギルのすべての従業員は、個人的な利益がそのビジネス上の判断に不適切な影響を及ぼす可能性がある利益相反の状況を避けるか、できるだけ早く報告する必要があります。

利益相反の可能性のある状況には、以下のようものがあります。

- 競合他社のために働くなど、カーギルの利益と一致しない副業を引き受ける、またはカーギルと競合する業種で自身のビジネスを始める場合
- 家族を従業員やベンダーとして雇用するなど、個人的な関係がビジネス上の決定に影響を与える場合
- カーギルの業務において潜在的なビジネスチャンスを発見し、それを自身の利益のために利用する場合
- ビジネス上の公平な判断に影響を与える、または影響を与えるように見える、贈答品または接待を受ける場合
- 個人的な関係（家族、恋愛、親密）にある他の従業員に対して権限を持つ、またはその従業員を直接的または間接的に配下とする場合

ある行動が、利益相反に該当するか否かが明確でない場合があります。よって、利益相反の可能性が考えられる場合は上司に相談してください。利益相反の可能性があり、それを回避できない場合は、気づいた時点でできるだけ早く利益相反報告アプリを使用して報告してください。

詳細については、カーギルの利益相反に関するポリシーを参照してください。

Q&A

Q ベンチャー企業を立ち上げようと考えています。カーギルの利益と競合または相反することは決してありません。問題ないでしょうか？

A 問題はないかもしれませんが、しかし、カーギルと競合することはないと思われても、その事業について上司と話し合い、不明な点があれば利益相反報告アプリを使用して状況を報告してください。

上司も、そのベンチャー事業がカーギルにおけるあなたの業務時間に影響を及ぼすことがないことを確認する必要があります。

知っていましたか？

- 利益相反報告アプリは、利益相反の可能性を自ら報告するためのものです。利益相反の例として、カーギルとの個人的なビジネス取引（カーギルに商品を販売、またはカーギルから商品を購入するなど）、カーギルが取引しているか市場でポジションを占めている商品のデリバティブの個人取引、公職に就くことなどがあります。利益相反の可能性を早期に報告することにより、自身の誠実さについての評価を守ることができます。
- 社外の営利企業の取締役会、またはベンダーやサプライヤーの諮問委員会の役職を引き受ける際には、上司に相談のうえ、倫理コンプライアンスオフィスの承認を受ける必要があります。承認リクエストは利益相反報告アプリを使用して提出してください。

7

私たちはグローバルシチズンとして責任ある行動をとります。



カーギルの事業が幅広い領域に拡大した今日では、私たちは社会のほぼあらゆる面と接点を持つこととなります。世界規模の事業展開をしていく上では、カーギルの与える影響をよく認識して対処する責任があります。私たちは、私たちの業務において厳格な環境基準および食品安全基準を維持し、グローバルな知識と経験を分かち合い、経済的・社会的課題に対応しています。

人権

カーギルは人権を尊重し、その保護のために利害関係者と共に世界規模の取り組みを行っています。国連指導原則などの広く認知されている枠組みに準じ、当社の人権に関するコミットメントには以下の項目が含まれています。

- すべての従業員に安全かつ健康的な労働環境を提供する。
- 世界中のカーギルの事業とサプライチェーンにおいて、児童労働、あらゆる形の強制労働、現代の奴隷制を根絶するよう努める。
- 先住民族、地域社会、その他の民族的またはマイノリティのグループが所有する土地所有権を尊重する。
- 未成年の雇用に関する規則をはじめ、あらゆる雇用に関する法令・規則を遵守し、雇用における同等の権利や差別撤廃を支持する。
- 従業員による結社の自由と団体交渉の権利を維持する。
- 健全な雇用慣行を実施し、競争力があり公正かつ公平な給与を支給する。
- 従業員が重要な懸念を表明できるよう、透明、公正かつ秘密保持された手続きを提供する。

環境基準

カーギルは、グローバルな事業展開による環境への影響を減らすよう努力し、天然資源の保護に尽力しています。また、あらゆる環境法およびカーギル独自の厳格な要件を遵守しつつ、廃棄物を最小限に抑えたり、効率的に資源を活用したりするなど、当社の業務に則した方策を通して継続的に業績を伸ばしています。プラントの買収や大きなプロジェクトの引き受けなど、業務内容に変更を加える前には、環境面での負担を評価し、必要なあらゆる許可および認可を得ています。

Q&A

Q 私は、当社工場の様々な工程に適用される環境上の許可の監査を終えたところです。ほとんどのものが基準を満たしていました。しかし、許可の1つが失効しており、別の許可には満たすことができないであろう制限があります。これらの工程を停止することは工場全体の停止を意味し、我々のビジネスを損なうこととなります。どうしたらよいでしょうか？

A すべてのカーギルの施設では、必要な許可証を持ち、その許可に従って操業しなければなりません。1つまたはそれ以上の許可について、その基準を満たしていない場合は、直ちに工場長に報告しなければなりません。工場長は環境マネージャーと、作業に入り、迅速に工場を全ての基準を満たす状態に戻すか、基準を満たすまで操業を続けられるよう当局の許可をとるか、あるいは操業を縮小するかを検討します。

カーギル全従業員は、自分の業務に適用される環境法を遵守し、かつ社内の要求水準を満たし、環境面の重大事や違反があれば、これを報告しなければなりません。マネージャーは、従業員がこれらの責任を全うするためのトレーニングを受け、リソースを持っていることを確認しなければなりません。

詳細は、カーギルの環境、衛生、安全に関するポリシー に関する定めと社内手順書を参照してください。

Q&A

Q 私のビジネスユニットは開発途上国で業務を行っており、カーギルのような厳格なフードセーフティーの要件を持たない企業と競合しています。このため、競争面で不利になっています。開発途上国の法律を遵守する必要があることはわかっています。その国の法律を遵守するだけでは足りないのでしょうか？

A 足りません。カーギルは様々な方法、様々な場所でグローバルな食品サプライチェーンに関わっていますので、食品および飼料製品の安全性と完全性を保証するため、幅広い包括的なアプローチを取っています。適用法令を遵守することに加えて、カーギルの規程は、社内の食品安全基準にしたがって食品および飼料製品を製造しなければならないとしていて、これは多くの場合より高い基準になっています。

食品および飼料の安全性

カーギルの目標は、安全な食品および飼料をいつでもどこでも提供することです。カーギルは、自社システムまたは我々の基準を満たすことのできる外部サプライヤのみを採用して、カーギルの食品および飼料製品がすべての適用法令だけでなく、カーギル独自の厳格な食品安全基準を満たしていることを保証しています。カーギルおよび食品業界全体の食品および飼料の安全性を改善するため、社内外で食品および飼料の安全性に関する事項の情報を共有し、従業員にこれら取り組みのなかで改善できる点はないか、アイデアを出すよう奨励しています。

カーギルの全従業員には、食品および飼料製品、また採用している製造工程が食品および飼料の安全基準を満たしていることを確認し、フードセーフティーを損なうおそれがある業務上の問題が見つかった場合には、これを上司に報告する義務があります。マネージャーは、従業員が食品および飼料の安全性を理解し、自分の役割を果たすのに必要なトレーニングを受け、リソースを持っていることを確認する必要があります。食品の安全性に関するグローバルマニュアルフードセーフティーに関する定めおよび活動方針を参照してください。

政治活動

カーギルは、政治的プロセスや従業員が選んだ政治活動に参加する権利を尊重しています。しかし、従業員は個人的な政治活動と考え方を仕事とは分けておく必要があります。カーギルの施設、電子メールまたは商標などのリソースを自分の政治活動のために利用してはならず、カーギルがあなたの個人的立場を後援または支援しているという印象を与えることは避けてください。

立法に影響を及ぼす政治献金やロビー活動などの会社としての政治活動は厳しく規制されており、特別な法的基準に従わなければなりません。カーギルでは、政府関係チームが組織の政治活動を管理しています。営業部門および管理部門は、政府関係チームに連絡してレビューおよび承認を経て、立候補者、政党、遊説、官僚または投票結果を支援する政治献金を行ったり、ロビー活動を行ったりします。このようにすることで、政治活動が法に則り、カーギルの利益に資することになることが確かなものになります。

豊かな地域社会

カーギルは、私たちが生活し、仕事をしている地域社会の経済、環境、社会面の課題に対応するため、持っている知識と専門的なノウハウを活用しています。私たちは、幅広く官民のパートナーと協働して、どの組織も単独で解決し得ない難しい課題の解決で、大きな進展を遂げられるよう、従業員を派遣して作業にあたらせるなど、人材、財政面で貢献しています。これは、グローバルシチズンとして責任ある行動をとるというコミットメントの重要な部分であり、これを受けて、自らに高い基準を設け、他の人たちにも同様な行動をしようと啓発しています。

あなたの所属部署が地域社会でどのように価値あるプロジェクトをサポートできるか知りたいときは、地域の総務部長に連絡してください。

他にも情報をお探しですか？

グローバル倫理およびコンプライアンスオフィスに直接連絡する方法:

 ethics@Cargill.com に電子メールを送信する

 または、www.cargillopenline.com の倫理規範相談窓口を使用する

グローバル倫理およびコンプライアンスオフィスのウェブサイト

<http://internal.Cargill.com/sites/ethics-compliance> にアクセスし、次の情報を探します。

 カーギル行動規範の最新版

 主要なコンプライアンスの日付と要件

 GECO に関する情報

 トレーニングおよびプレゼンテーション資料

カーギルの倫理とコンプライアンスのプログラムに関する記事と最新情報を受け取るには、[Cargill Connects](#) でカーギルの GECO パネルに登録してください。